

TOPOLOGY

An abstract tile placement game for 2-4 players
by **Markus Hagenauer** and **Gerd Breitenbach**

はじめに

Topology (トポロジー) は2~4人用のタイル配置ゲームです。プレイヤーは5つの曲線が描かれたダブルヘックス型のタイルを交互に置いて輪をつくります。長い輪ほど得点が高くなります。

内容物

トポロジーには以下のものが含まれます:

- 26種類のダブルヘックス型タイル52枚 (各種2枚ずつ)
- キャリングバッグ

目的

プレイヤーはタイルを置いて輪を閉じることを目指します。可能なら他の輪を囲んで得点を獲得します。

準備

タイルをシャッフルし、裏向きにして積み重ねます。タイルを1枚引き、表向きにしてテーブル中央に置きます。

2人プレイ用ルール

先手は上から3枚のタイルを開き、それらを配置済みのタイルに隣接して配置します。

そして、そのプレイヤーは自分が閉じた輪の得点を獲得します(得点計算を参照)。

後手は3枚のタイルを開き、それらを配置済みのタイルに隣接して配置します。そして同様に得点を獲得します。

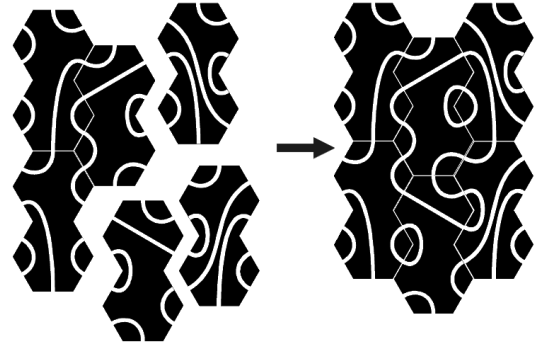
これをタイルがなくなるまで続けます。最も得点の高いプレイヤーの勝ちです。

引き分けの場合は最終手番のプレイヤーの負けです。

得点計算

輪を構成する1箇所ごとに1点です。既に閉じている輪を囲んだ場合、プレイヤーは今閉じた外側の輪に加えて内側の輪の得点も追加で獲得します。1手番で輪が閉じてかつそれが囲まれたら2回(閉じることで1回、囲むことで1回)得点を獲得します。

例



右側の3枚のタイルが配置され、これによって新たに3つの輪が閉じました。最も大きな輪は10セクションあり、2セクションの輪を囲んでいます(2セクションの輪はこの手番で閉じて囲まれたため、2回得点を獲得します)。

さらに、他の2セクションの輪が1つあります。したがって、この手番ではプレイヤーは $10 + 2 + 2 = 16$ 点を獲得します。

3~4人プレイ用ルール

3~4人プレイでは、各手番で3枚ではなく2枚だけタイルを開いて配置します。スタートプレイヤーの1手番目はタイルを1枚だけ配置します。

上級バリエーション (2人プレイ専用)

各手番開始時に2枚だけタイルを開きます。そして、プレイヤーは3枚目を開くか、配置済みのタイルを180°回転させるかを選びます。

これは、回転させて輪を一旦切り、先ほど開いたタイル2枚を配置することでより大きな輪を閉じることができる場合に意味があります。配置によって閉じた輪からのみ得点を獲得し、回転によって閉じた輪からは獲得しません。